



# おおふじ



第3号

平成29年 5月30日

大藤小学校の教育活動は、保護者の皆様をはじめ地域の方の協力をいただいています。

学校西側にある畑はJAの方に耕していただき、いろいろな学年が作物を育てています。

2年生では、JAの方に教えていただきながら植えたトマトの苗がどんどん成長しています。また、見学させていただいた金魚池では、新たな知識をたくさん身につけてきました。

3年生では、グループに分かれて校区探検に出かけました。すべての班が安全に学習を進めることができました。

4年生は、八穂クリーンセンターで、ゴミがどのように集められ、処理されていくのかを見学してきました。

全校で出かけた春の遠足では、「ふれあい職場見学」を行い、働くことについて考えました。子どもたちが自分自身の将来について考えるキャリア教育活動で、地元の事業所の方々のご理解の上に成り立っています。本年度も8つの事業所にお世話になりました。海南こどもの国では、ふれあい班でオリエンテーリングをしたり、お弁当を食べたりして、楽しい時間を過ごしました。6年生のリーダーシップのもと、ふれあい班の絆も深まりました。



## アクティブ・ラーニング

アクティブ・ラーニングでは、子ども自身が学ぶことを学習の中心に据えていきます。(ただ、すべてを子どもに任せてしまうわけではありません。)  
「どのように学ぶか」ということを重視しています。以下の「三つの柱」が大切にされています。

- ・学習内容の深い理解につなげる。
- ・子ども同士の協働、教師や地域の人との対話等を通じ、自らの考えを広げ深める。
- ・見通しを持って粘り強く取組み、自らの学習活動を振り返って次につなげる。

子どもの自主性を尊重した学び方をサポートしていく必要があります。

(3号文責：校長 森 敦睦)